

羅針盤			自己評価 総合	学校 関係者 評価	学校関係者評価委員の意見
評価対象	評価項目	具体的数値項目			
II 確かな学力	4 学校の授業は、わかる授業と なっていますか。	④「授業がわかる」と答える児童が85%以 上である。	A	A	○タブレットを使った学習を普通に行うようになっていて、たいへん驚いた。 ○児童が生成AIを使うことに不安がある。生成AIの活用には十分に注意して、学習に生かしていてもらいたい。 ○今の児童はコロナ禍の入学だったので長期の休みもあり、学力面での不安がある。児童の学力差が大きくなるように考えてもらいたい。
	5 ICT機器を活用した、効果的 な授業づくりを行っていますか。	⑤タブレットを活用した授業が分かりやす いと答える児童が、85%以上である。	A	A	
	6 学習の基礎・基本が確実に身 についていますか。	⑥学習の基礎的基本的な内容を身につ ていると答える保護者が85%以上である。	A	A	
	7 児童の学力や努力を適切に評 価し、その結果を生かしています か。	⑦指導と評価の一体化を図り、適切な指 導・支援の充実に努めていると答える職員 が85%以上である。	A	A	
	8 家庭で学習に取り組む習慣が 児童に育っていますか。	⑧家庭で学習に取り組んでいる児童が 85%以上である。	A	A	
	9 すすんで英語に取り組む児童 が育っていますか。	⑨「英語の授業に進んで取り組んでいる」 と答える児童が85%以上である。	A	A	